

七五三

東京。佐藤家。ある9月の平日。光一が仕事から帰ってくると、一足先に仕事から戻っていた秀麗と、娘の望に出迎えられる。

光一：ただいまー。

望：パパ、お帰りなさい。

秀麗：お帰りなさい。ご飯できてるけど…。

光一：おお、腹ぺこなんだ。食べよう。



(夕食の後、お茶を飲みながら)

光一：そうだ、実はさっき、おふくろから携帯に電話がかかってきたんだ。

秀麗：へえ。お義母さん、何て？

光一：望の七五三、どうするのかって。

秀麗：七五三…？

光一：うん、七五三。望も3歳の時にやったでしょう。お宮参りに行って…。

秀麗：あっ、七五三ね。そう言えば、この間、白石さんとその話したんだって。やだ、わたし、すっかり忘れてた。

光一：前は着物着なかったけど、望も大きくなったし、今回は着物、どうかなあ。

秀麗：えっ、着物？買うの？

光一：いや、きっとレンタルがあると思うよ。ちょっと調べてみようか。

(インターネットで検索して)

光一：着物のレンタルと、着付けと写真撮影がセットで、25,000円かあ。

秀麗：ちょっと高い気もするけど、いいかもしれないね。中国のお母さんにも送ったら喜んでもらえると思うし。

光一：うん、そうだね。

…そうだ、秀麗も着物着たら？

秀麗：そうねえ。せっかくの機会だから、お義母さんからもらった着物を着ようかな。

(望に話しかける) 望、11月の七五三、着物着てお参りに行こうね。ママも着るから。

望：着物？ママも着るの？着る着る！



新出語彙1

いふく (衣服) [名] 衣服, 服装

しちごさん (七五三) [名] 七五三

ひどあし (一足) [名] 一步

のぞみ (望) [专] 望儿, 小望

パパ [名] 爸爸

おふくろ [名] 母亲, 妈妈, 娘

おかあさん (お義母さん) [名] 婆母, 岳母; 养母, 继母

おみやまいり (お宮参り) [名] 参拜神社

しらいし (白石) [专] 白石

レンタル [名] 出租, 租赁

けんさくする (検索〜) [名・サ変他] 检索

きつけ (着付け) [名] 给……穿上衣服

そうだ 对了; 对呀, 是的

やだ 哎呀, 哎哟

one point

七五三

为了祝福孩子的成长, 3岁的男孩和女孩、5岁的男孩、7岁的女孩 11月15日去神社参拜, 这是日本的传统仪式。但这种活动实际上多在11月15日前后的休息日进行。通常, 孩子们身着盛装, 在家人带领下到神社参拜并拍摄纪念照片。盛装有时是西服, 但是7岁的女孩穿着和服的居多。虽说是孩子穿的, 但因为和服价格比较昂贵, 很多家庭选择租赁。也有很多人选择和服租赁、穿衣打扮、摄影棚拍摄等配套服务。

此外, 为“七五三”而参拜神社或拍摄纪念照时, 经常让孩子们拿着一袋叫“千歳飴”的红白相间的细长糖块, 其中寓意祝愿孩子健康成长, 长命百岁。“千歳飴”的袋子上多画有鹤、龟以及松竹梅等吉祥物。

着物

第1單元

「着物（和服）」は日本の民族衣装として広く知られています。一般に「着物」といわれるのは、ワンピース型の着物とベルトの役割を果たす帯からなる衣服ですが、着物は現在の形になるまでに、どのような変遷を経てきたのでしょうか。そして、着物を取り巻く状況は、今どうなっているのでしょうか。東京着物研究所の滝田久恵さん⁵に聞きました。

——着物が現在の形になるまでに、どのような変遷があったのでしょうか。

着物の特徴は、前開き、前合わせと、帯を締める形です。現在見られるこのスタイルが確立したのは、今から400年ぐらい前、安土桃山時代末期から江戸時代初期にかけてだとみられます。¹⁰

4世紀から7世紀ごろ、埴輪や古墳壁画の絵にあるように、男性は筒袖の上衣、だぶだぶのズボン、女性はブラウス風の上衣に巻きスカートのような服を着用していました。この服装形式は、洋服のスタイルに極めて近いものです（図の①）。

奈良時代、遣隋使や遣唐使の往来に伴う中国文化の移入によって、服の形は唐風のゆったりした前開き形式へと切り替わりました。奈良時代は、唐の最盛期にあたり、¹⁵唐風のファッションが流行しました（図の②）。

8世紀末の平安時代になると、それまで伝わってきた中国の文化を生かしつつ、日本の気候風土や四季の移り変わりに合わせて、徐々に日本的な生活様式が生まれてきました。衣服についても、平安後期には衣冠束帯（貴族の男性の正装）や十二単（貴族の女性の正装）のような日本独自の形に発展を遂げました（図の③）。このような²⁰服装は現在のひな人形に見ることができます。そして、鎌倉時代以降、武士の時代が続く中で、華美で大きな服装は簡素化され、現代の着物とほとんど変わらない形になってきたのです（図の④⑤⑥）。

——現在、着物を着る機会は非常に少なくなっていますね。

明治維新以降、日本はあらゆる面で西洋化され、衣服もその例外ではありませんで²⁵した。着物を着る人は次第に減っていき、特に戦後はそれが一層進みました。洋服に比べて、活動的でないこと、高価であること、さらに着方が難しいことなどが理由です。

今、街で着物を目にするのは、お正月か成人式、結婚式、卒業式のような特別な日がほとんどです。しかも、その大半が女性で、男性の場合は、落語家や歌舞伎役者と³⁰いった伝統芸能に携わる人たちなどに限られます。

——最近新しい動きもあるようですが。

近年、着物の雑誌が新たに刊行されたり、着物を着て街を歩く会ができていたりしています。これは、着物のよさが見直されるようになってきたからだといえるでしょう。日常の衣服として着るといよりは、趣味として楽しむということですが、これは着物⁵を愛する者としては、とてもうれしいことです。

着物は確かに現代の生活には合わない面もあります。しかし、民族衣装は着る人が減り、一度減びてしまったら最後、二度とよみがえることはありません。夏祭りの浴衣、初詣の着物がきっかけでもいいのです。少しでも着物を着る人が増えて、その伝統が途絶えることのないようにしたいものです。

図 各時代の服装の例



新出語彙2

ベルト [名] 腰带	ごうき (後期) [名] 后期
へんせん (変遷) [名・サ変自] 变迁	いかんそくたい (衣冠束帯) [名] (公卿礼装) 衣冠束帯
へる (経る) [动2自] 经过, 经历	せいそう (正装) [名] 正装, 礼装, 盛装
とりまく (取り巻く) [动1他] 围绕	じゅうにひとえ (十二单) [名] 十二重 (宫廷妇女的一种礼服)
とうきょうきものけんきゅうじょ (東京着物研究所) [专] 东京和服研究所	とげる (遂げる) [动2他] 完成, 达到
たきたひさえ (滝田久恵) [专] 滝田久恵	ひなにんぎょう (ひな人形) [名] 女儿节人形
まえびらき (前開き) [名] 前开襟	かまくらじだい (鎌倉時代) [专] 鎌倉时代
まえあわせ (前合わせ) [名] 前搭门	かび (華美) [形2] 华丽
かくりつする (確立〜) [名・サ変自他] 確立, 确定	かんそ (簡素) [形2] 简朴
あづちももやまじだい (安土桃山時代) [专] 安土桃山时代	れいがい (例外) [名] 例外
まつき (末期) [名] 末期	しだいに (次第に) [副] 逐渐, 慢慢
はにわ (埴輪) [名] 陶俑, 土俑	せんご (戦後) [名] 二战后
こふん (古墳) [名] 古墓	かつどうてき (活動的) [形2] 活动
へきが (壁画) [名] 壁画	せいじんしき (成人式) [名] 成人节, 成人仪式, 成人节典礼
つつそで (筒袖) [名] 窄袖, 筒袖	たいはん (大半) [名] 大多数, 大部分
うわぎ (上衣) [名] 上衣	たずさわる (携わる) [动1自]
まきスカート (巻き〜) [名] 卷摆裙子 从事, 有关系, 参与, 参加	かんこうする (刊行〜) [名・サ変他] 刊行, 发行, 出版
ちやくようする (着用〜) [名・サ変他] 穿	ほろびる (滅びる) [动2自] 灭绝, 灭亡
きわめて (極めて) [副] 极为, 极其, 非常	にどと (二度と) [副] 再次, 第2次
ならじだい (奈良時代) [专] 奈良时代	よみがえる [动1自] 复苏, 复兴, 复活
けんずいし (遣隋使) [名] 遣隋使	なつまつり (夏祭り) [名] 夏令节日, 夏季祭祀
けんとうし (遣唐使) [名] 遣唐使	とだえる (途絶える) [动2自] 断绝, 中断
おうらい (往来) [名・サ变自] 往来	こふんじだい (古墳時代) [专] 古墓时代
いにゆう (移入) [名・サ变他] 引进, 迁入	むろまちじだい (室町時代) [专] 室町时代
ゆったり [副] 宽敞舒适; 舒畅	ぶげ (武家) [名] 武士门第
きりかわる (切り替わる) [动1自] 转变, 改换	〜面 面; ~方面; ~版面
さいせいき (最盛期) [名] 鼎盛时期, 兴盛时期	
へいあんじだい (平安時代) [专] 平安时代	
ふうど (風土) [名] 水土, 风土	
うつりかわり (移り変わり) [名] 变迁	
せいかつようしき (生活様式) [名] 生活样式, 生活方式	

解説

1. 课文特点 [采访文]

本课课文是一篇虚构的杂志采访, 以Q&A的形式构成。通常杂志、报纸多用简体, 但为了体现出实际对话的感觉, 像本课这样的访谈多用敬体, 并且通过变换问话的字体或文字粗细表示强调; 有时在提问前面加“——”符号。通过列出提问, 可以清楚地表示该部分的中心内容。在文章内容较多的时候, 还可以对大标题加以斟酌或是以加小标题等富于变化的方式来吸引读者的注意。

此外, 杂志、报纸的文章有时还在正文之前加上导读。这类导读字数在数百字左右, 多用来简要归纳出内容的要点。

■ワンピース型の着物とベルトの役割を果たす帯₂からなる衣服ですが、…

2. ~からなる [书面语]

表示“由……构成”的意思, 用于正式场合及书面语。

▶ この曲は4つの楽章からなっている。(这个曲子由4部乐章组成。)

▶ 協議の末、両国は、17条からなる協定書に調印した。

(谈判的结果, 两国在17条协议书上签了字。)

■安土桃山時代末期から江戸時代初期にかけてだ₃とみられます。

3. ~とみられる

“动词(简体形式)+とみられる”“名词+とみられる”表示以观察到的事情、事实为基础, 由此进行推测。有时也用“~とみられている”“~とみてよい”的形式。

▶ 富山県警は、12日午後6時ごろ、逃走中の犯人が捨てたとみられる携帯電話を発見した。(富山县警察12日下午6点左右发现了疑似在逃犯人丢弃的手机。)

▶ 2005年に、寧夏回族自治区で中国最古とみられる絵文字が発見された。

(2005年在宁夏回族自治区发现了被认为是中国最古老的象形文字。)

▶ 来月には入場者数が1万人を超えるとみられている。

(下个月入场人数有望超过1万人。)

▶ このところの異常気象は、エルニーニョ現象が原因であるとみてよい。

(近期的异常天气可以认为是厄尔尼诺现象造成的。)

■男性は筒袖の上衣、だぶだぶのズボン、女性はブラウス風の上衣に…

■服の形は唐風のゆったりした前開き形式へと切り替わりました。

4. “だぶだぶ”“ゆったりした” [拟态词]

在本书的讲解部分, 象声词包含了日语的“擬声語(拟声词)”“擬態語(拟态词)”。在本课中, 将以后者为重点进行讲解。

如果说拟声词是对人、物、动物发出的声音进行直接模拟，拟态词则是对人、物、动物的状态、动作或人的感觉、感情用类似拟声词的形式进行描摹。

拟声词一般用片假名书写，而拟态词虽然有的也用片假名，如“ピカピカ（一闪一闪的）”“シーンと（鸦雀无声的）”等，但更多的使用平假名书写。

▶ 家の外で猫がニャーニャー鳴いているのが聞こえる。
（听到猫在屋外“喵喵、喵喵”地叫。）

▶ 秘書は社長室のドアをコンコンと2回ノックした。
（秘书在总经理室的门上“笃、笃”地敲了两下。）

“ニャーニャー”模拟猫叫，“コンコン”模拟敲门的声音，由于中文里也使用这样的拟声词，因此容易理解。但即使是同一种声音，不同的语言会用不同的语音，因此日语的拟声词需要作为单词来记忆。

拟声词的用法，像以上的例句中那样或者直接使用，或以“～と”的形式作为副词使用。

▶ さっきから知らない人がわたしの方をじろじろ見ている。
（一个陌生人对我这边直盯盯地看。）

▶ その小学校の子供たちはみんな笑顔で、目がきらきらと輝いていた。
（那家小学校的学生们个个都笑盈盈的，眼睛熠熠放光。）

其中，“じろじろ見ている”中的“じろじろ”和“目がきらきらと輝いていた”中的“きらきらと”并不是实际上发出了那样的声音，而分别是“被特定的人盯着看了相对较长时间，引起被盯视人的不快”“宝石或星星、眼睛等亮闪闪的样子”的意思。

拟态词除了与拟声词一样直接使用或以“～と”的形式作为副词使用以外，还可以作为名词或形容词使用，有时也可用“～する”的形式，作动词使用。

▶ 山口さんはいつもにこにこしている。（山口先生总是笑眯眯的。）
▶ コンビニでほかほかの肉まんを買ってきました。いっしょに食べませんか。
（我从便利店买来了热腾腾的肉包子，咱们一起吃吧。）

▶ 質問された時にほかのことを考えていたので、とんちんかんな答えをしてしまった。
（因为正在想别的事，所以对那个问话回答得文不对题了。）

课文中的“だぶだぶ”是拟态词，表示衣服过于肥大的样子。作为名词，使用“だぶだぶの+名词”“だぶだぶ+だ”的形式。

▶ このシャツはだぶだぶだ。（这件衬衫太肥了。）
▶ やせているので、服を買うとだぶだぶで困る。
（因为长得瘦，衣服不好买，总是嫌太肥。）

“ゆったり”表示①宽宽大大、有富余，或者②不慌不忙、不紧不慢的样子。课文中使用的“ゆったりした”是①的用法，修饰名词“前開き形式”。“ゆったり”也可以用作副词。

▶ あもう、この服小さいんですけど、もう少しゆったりしたサイズはありませんか。〔①〕
（劳驾，这件衣服太小了，有没有再稍微宽松一点的号？）

▶ あもう、この服の襟元、もう少しゆったり作れませんか。〔①〕
（劳驾，这衣服的领口能不能做得再宽松一点？）

另外，副词“ゆったり”还可以用“ゆったりと”的形式。

▶ クジラは大海原をゆったり（と）泳いでいる。〔②〕（鲸鱼在大洋中悠闲自得地游着。）

拓展

象声词的特征 ①

象声词根据其词形的不同，有以下几种类型。

所修饰的动词较为固定的〔①〕

<可以使用“～と”的形式的>

- ・とぼとぼ／ぶらぶら + 行く／歩く
 - ・のろのろ + 歩く／走る／進む
 - ・じろじろ + 見る
 - ・がみがみ／ぶつぶつ + 言う
- ▶ 1人のお年寄りが夜道をとぼとぼと歩いている。（一位老人在夜路上踉踉独行。）

<已经是“～と”的形式的>

- ・じっと + 見る
 - ・せつせと + 働く
 - ・さっさと + 帰る／歩く
- ▶ よそ見をしていないで、さっさと歩きなさい。（快点走，别东张西望的。）

以“～する”的形式作动词用的〔②〕

- ・じめじめ／ねばねば／ざらざら [描述形状]
 - ・まごまご／のんびり／ゆったり／げっそり [描述动作、样子]
 - ・どきどき／わくわく／うっとり／おどおど [描述心理状态]
- ▶ 最近毎日雨が降っているので、部屋の中がじめじめしている。
（这几天连着下雨，房间里潮乎乎的。）

多以“～だ／で”“～の+名词”的形式使用的〔③〕

- ・ぴったり：“帽子がぴったりだ（帽子大小正合适）”
“ぴったりの帽子（大小正合适的帽子）”
 - ・だぼだぼ：“シャツがだぼだぼだ（衬衫宽大肥大的）”
“だぼだぼのシャツ（肥大的衬衫）”
 - ・ぶかぶか：“靴がぶかぶかだ（鞋子不跟脚）”
“ぶかぶかの靴（咣里咣当的鞋子）”
- ▶ 靴はぴったりだが、帽子はぶかぶかだ。（鞋子正合脚，而帽子大得咣里咣当的。）

以上用例中的用法并不一定是固定不变的，如①和②的用例中也有的能够使用③的用法。

■この服装形式は、洋服のスタイルに極めて近いものです。

5. 極めて [书面语]

“極めて”与“非常に”“たいへん”“とても”一样，都是表示程度高的副词，但“とても”“たいへん”主要用于口语，“非常に”“極めて”则书面语中用的较多。另外，“極めて”表示的程度高于“非常に”。

- ▶わたしたちの主張が受け入れられず、極めて遺憾に思います。
(我们的主张没有被采纳，极为遗憾。)
- ▶手術後2日経ちましたが、経過は極めて良好です。
(做完手术已经过去两天了，恢复过程极好。)

■このような服装は現在のひな人形に見ることができます。

6. ～に見る／～に見られる

用“名1+に+名2+を見る”表示“名2的特征表现在名1”的意思。“名1+に”的部分表示“名2的特征或状态显现的地方”，这里使用的助词“に”与表示场所的“に”用法相同(□初级第4课)。课文中的“このような服装は現在のひな人形に見ることができます。”本来是“現在のひな人形にこのような服装を見ることができます。”的形式，是“从女儿节绢人上可以看到平安时代服装的特征”的意思，但把“このような服装を”作为主题用到了句首。另外，“～に見る”多用“～に見られる”的形式。

- ▶彼には反省している様子が全く見られない。(全然看不到他反省的样子。)
- 上例即表示“反省している様子が彼に現れていない(反省的样子在他身上没有出现)”的意思。

另外，报纸的标题等也经常用“～に見る+名词”的形式。

- ▶衆議院議員総選挙に見る世論の声。(众议院议员选举中反映的民众呼声。)

■男性の場合は、落語家や歌舞伎役者といった伝統芸能に携わる人たちに限られます。

7. ～は～に限られる

“名1+は+名2+に限られる”是“名1所做的事限定于名2”的意思。

- ▶非常ボタンを押すのは緊急の場合に限られる。(按非常按钮仅限于紧急情况。)
- ▶控え室を利用できるのは、新郎新婦の親戚に限られる。
(休息室仅限新郎新娘的亲属使用。)

■これは、着物のよさが見直されるようになってきたからだといえるでしょう。

8. 見直す

“見直す”有三种意思：①为了确认而重新审视，②对计划等再次研究，③承认迄今没

有意识到的价值。其名词形式为“見直し”，如“答案の見直し(重新核对答案)”“開発計画の見直し(开发计划的修正)”。课文中是③的用法。

- ▶ミスがないように、答案を何度も見直した。〔①〕
(为了避免出错，多次核对了答案。)
- ▶予算が削減されたため、来年度の開発計画を見直す必要がある。〔②〕
(由于预算被削减，下一年度的开发计划需要修改。)
- ▶技術力と人材の育成を大切にする日本型経営のよさが、欧米でも見直されてきている。〔③〕(重视技术力量及人才培养这一日本式经营的优点在欧美也开始得到认可。)

■日常の衣服として着る。というよりは、趣味として楽しむ。ということですが、…

9. ～というより(は)、～ということだ

“小句1(简体形式)+というより(は)、小句2(简体形式)+ということだ”表示“对小句1的轻微否定，与小句1相比小句2的状态更强”。小句2前面如果是名词或二类形容词时，用“～というより(は)、～だ”。

- ▶この法律の目的は、加害者に罰則を与えるというより、被害者を救済するということです。(这项法律的目的，与其说是对加害者施以惩罚，不如说是对受害者进行救济。)
- ▶彼は天才というよりは努力家だ。(与其说他是天才，不如说是位很努力的人。)

■民族衣装は着る人が減り、一度減びてしまつたら最後、二度とよみがえることはありません。

10. 一度～たら最後、二度と～ない

“一度～たら、二度と～ない”表示“一旦发生了前面的事或达到了那种状态，后面的事就绝对不可能发生”的意思。“たら”后续“最後”表示强调一旦造成前面的状态，则意义非常重大。“たら”有时还可以用“たが”替代。

- ▶スペースシャトルは、一度軌道を外れたら最後、二度と地球には帰還できない。
(航天飞机一旦偏离轨道就全完了，不可能再返回地球。)
- ▶この森は一度迷い込んだら最後、二度と出てこられないそうだ。
(据说在这个森林里一旦迷了路就完了，别想再走出来。)

■少しでも着物を着る人が増えて、その伝統が途絶えることのないようにしたいものです。

11. ～ことのないように

“～ことがある”表示“某种事态时有发生”(□初级第31课)。

- ▶彼は遅刻することがある。(他有时迟到。)
- “～ことがある”的否定形式是“～ことがない”，“动词基本形+ことがない+ように”

表示“不要那样”。“～ことがないように”可以用“～ことのないように”替代。

- ▶ このような悲惨な事故が二度と起こることがないように、安全対策を心がけてほしい。
(为杜绝这样的悲惨事故再次发生, 希望你们在安全对策方面多下功夫。)
- ▶ 来場者が迷うことのないように、入り口に地図をはっておいてください。
(你在入口处贴上一张地图, 别让入场者迷路。)

12. ～たいものだ

“～ものだ”有三种意思(□中级第2课): ①表示过去重复做的事; ②表示理所当然; ③表示感动。

- ▶ 昔はよく川で泳いだものだ。[①] (从前经常在河里游泳。)
- ▶ 男の子は人前で涙を見せないものだ。[②] (男儿有泪不轻弹。)
- ▶ 時の過ぎるのは早いものだ。[③] (时间过得真快啊!)

其中③还有“～たいものだ”的说法。这是说话人充满感慨, 表达希望的用法, “～たいものだ”以外还有“～てほしいものだ”的形式。

- ▶ 機会があれば、いつか鉄道で中国全土を旅行したいものだ。
(如果有机会, 我要乘火车游遍全中国。)
- ▶ もう少し明るいニュースが増えてほしいものだ。
(希望能再多出现一点令人高兴的消息。)

■女性ブラウス風の上衣に巻きスカートのような服を着用し¹³⁻⁽¹⁾ていました。

■着物を着る人は次第に減っ¹³⁻⁽²⁾ていき、特に戦後はそれが一層進みました。

■これは、着物のよさが見直される¹³⁻⁽³⁾ようになっ¹³⁻⁽²⁾てきたからだと言えるでしょう。

13. 在时间坐标上的状态与变化

(1) “～た”和“～ていた”

用日语表示过去的动作、事件时, 使用动词的过去形式; 表示现在或未来时用现在将来形式(□初级第22课)。但表示过去不仅用“～た”这样的单纯形式, 还经常使用“～ていた”。

- ▶ 当時、女性は巻きスカートのような服を着用した。
(当时女性穿卷摆裙一类的服装。)
- ▶ 当時、女性は巻きスカートのような服を着用していた。
(当时女性穿着卷摆裙一类的服装。)

以上句子在语法表达上都是正确的, 但用“～た”时可理解为表示动作、事件在时间轴上的某一点, 而用“～ていた”时则是具有一定时间长度的“线”。“～ていた”为单句时, 只表示动作行为的持续有一定时间长度, 但要注意的是, 用在文章中, 由于前后文的关系, 有时句子会不合适。

- ▶ 先週スキーに行った。その帰りに温泉に寄った。[①]
(上周去滑雪了。回来时顺路去了趟温泉。)

- ▶ 先週スキーに行っていた。その帰りに温泉に寄った。[②]

(上周去滑雪了。回来时顺路去了趟温泉。)

- ▶ 先週スキーに行った。初日の夜はひどい吹雪だった。[③]

(上周去滑雪了。第一天晚上暴风雪很猛烈。)

- ▶ 先週スキーに行っていた。初日の夜はひどい吹雪だった。[④]

(上周滑雪去了。第一天晚上暴风雪很猛烈。)

上面的②, 由于“スキーに行っていた”是具有一定时间长度的动作, 因此与“その帰りに温泉に寄った”这一“点”的动作难以衔接。这种情况下可以把两个动作处理为时间轴中连续的两个点, 像①那样来描述。④的后续句子“初日の夜はひどい吹雪だった”是在“スキーに行っている”时间范围内发生的事, 所以是正确的。

(2) “～ていく”和“～てくる”

表示变化的表达方式有“～ていく”“～てくる”(□初级第45课)。

- ▶ 今後も海外旅行に行く人は増えていくと予想される。
(今后去海外旅行的人仍会不断增加。)
 - ▶ 海外旅行に行く人が増えてきた。(去海外旅行的人增加了。)
- 上面的例子是以现在为基准时间的, 但在实际使用时并不限于现在。
- ▶ 10年前には、少しずつでも景気が回復していくと考えられていた。
(在10年前, 人们还以为景气会一点点恢复。)
 - ▶ 今夜は徐々に寒くなっていくでしょう。(今晚开始天气会逐渐变冷。)

这里表示的是“以10年前作为出发点, 从那一时刻开始景气逐渐恢复”, 以及“以今晚这一未来时间为基准, 开始向那个时间点变化。”

(3) “～ようになる”

表示变化的表达方式还有“～ようになる”, 对日语学习者来说, 能够恰当使用并非易事。

- ▶ 日本に旅行に行って、日本語に興味を持ちました。
(去日本旅行了一趟, 对日语感兴趣了。)
- ▶ 日本に旅行に行って、日本語に興味を持つようになりました。
(去日本旅行了一趟, 便开始对日语感兴趣了。)

以日语为母语的人多使用后者“持つようになりました”。如果说“興味を持ちました”, 则是把“興味を持つ”这个动作当做一个“点”, 仅仅表示过去曾经有过这样的事, 而用“持つようになりました”则表示“興味を持つ”这个动作之后, “興味がある”变成一种状态, 而这种状态还在延续, 因此是把焦点放在当前, 表示“此后变得一直对日语感兴趣”的意思。

関連語彙 「～にする」の形の慣用表現

●^う浮き彫りにする(暴露, 揭露)

▶ 今回の原発事故によって, 原子力発電所の地震に対する安全対策の問題点が浮き彫りにされた。

(由于这次核电站事故, 核电站存在的地震安全对策问题暴露了出来。)

●^{くち}口にする(说出口)

▶ 選挙中は, 増税のことを口にしない政治家が多い。

(在选举时, 很多政治家对增税一事绝口不提。)

●^{くび}首にする(解雇)

▶ その会社は, 飲酒運転で捕まった社員を即刻首にした。

(这家公司立即解雇了由于醉驾而被抓的职工。)

●^{こと}異にする(不同)

▶ 増税に関して, わたしと妻は意見を異にする。

(关于增税问题, 我和妻子的看法不同。)

●^て手にする(弄到手; 拥有)

▶ 現在の地位を手にするために, その選手は並々ならぬ努力をした。

(为了得到目前的地位, 这位选手付出了非同寻常的努力。)

●^に二の次にする(排到后面)

▶ 今の政治家は国民の生活を二の次にして, 派閥争いに明け暮れている。

(当今的政治家们把国民生活抛到一边, 整天忙于派系斗争。)

●^{ほご}反故にする(爽约, 撕毁合同)

▶ A社は, B社との約束を反故にして, C社と契約を交わした。

(A公司撕毁了与B公司的约定, 与C公司签订了合同。)

●^{ぼつ}没にする(淘汰稿件)

▶ 編集過程で没にされた原稿は山ほどある。

(在编辑的过程中有无数的稿件被枪毙了。)

●^{みみ}耳にする(无意中听到)

▶ 赤字のため, 会社が身売りを考えているという, うわさを耳にした。

(我听到有传言说, 公司因为赤字, 正在考虑将所有权转让与他人。)

新出語彙3

がくしょう(楽章)[名] 乐章

きょうぎ(協議)[名・サ変他] 协议, 谈判

きょうていしょ(協定書)[名] 协议书

ちょういんする(調印~)[名・サ变自]

签订, 签字

どやま(富山)[专] 富山

けんけい(県警)[名] 县署警察

とうそう(逃走)[名・サ变自] 脱身, 逃走

ねいかかいぞくじちく(寧夏回族自治区)[专]

宁夏回族自治区

ざいこ(最古)[名] 最古老, 最早, 最旧

えもじ(絵文字)[名] 象形文字; 图画文字

ぎせいご(擬声語)[名] 拟声词

ぎたいご(擬態語)[名] 拟态词

ニャーニャー[副] 喵呜, 喵呜

コンコン[副] 笃, 笃

じろじろ[副] 叮叮地

きらきら[副] 耀眼, 闪耀

ほかほか[名・形2] 热腾腾的, 热乎, 热和

にくまん(肉まん)[名] 肉包子

とんちんかん[形2] 文不对题, 前后不符

えりもと(襟元)[名] 领口

おおうなばら(大海原)[名] 大洋, 汪洋大海

どぼとぼ[副] 步履蹒跚, 有气无力

ぶらぶら[副] 溜达, 信步而行

のろのろ[副] 迟缓, 慢吞吞

がみがみ[副] 唠唠叨叨

ぶつぶつ[副] 嘟囔, 牢骚

じつと[副] 保持稳定, 聚精会神

ぜっせと[副] 拼命地, 勤勤恳恳地

ざっさと[副] 赶快地, 迅速地

よそみ(よそ見)[名・サ变自] 往旁处看

ねばねば[副] 黏糊糊, 发黏

ざらざら[副] 粗糙, 不光滑

まごまご[副] 着慌, 不知所措

げっそり[副] 急剧消瘦; 灰心, 失望

うっとり[副] 出神; 入迷

おどおど[副] 提心吊胆, 战战兢兢

だぼだぼ[副] 肥肥大大

ぶかぶか[副] 肥肥大大

しゅちょう(主張)[名・サ变他] 主张

いかん(遺憾)[名・形2] 遗憾

けいか(経過)[名・サ变自]

事物改变的过程; 经过

りょうこう(良好)[形2] 良好

あらわれる(現れる)[动2自] 出现; 暴露

しゅうぎいん(衆議院)[名] 众议院

ぜろん/ぶろん(世論)[名] 世论, 舆论

ひじょうボタン(非常~)[名] 紧急按钮

ひかえしつ(控え室)[名] 休息室, 等候室

しんぷ(新婦)[名] 新娘

らいねんど(来年度)[名] 下年度

じんざい(人材)[名] 人才

いくせい(育成)[名・サ变他]

培养, 培育, 培训, 扶植

かがいしゃ(加害者)[名] 加害者

ばつそく(罰則)[名] 罚则, 惩罚条例

きゅうさいする(救济~)[名・サ变他] 救济

きどう(軌道)[名] 轨道

はずれる(外れる)[动2自] 离开; 脱落; 不中

まよいこむ(迷い込む)[动1自] 闯进, 误入

ひさん(悲惨)[形2] 悲惨, 凄惨

こころがける(心がける)[动2他] 留心, 注意

ひとまえ(人前)[名] 人前, 众人面前

しよいち(初日)[名] 第一天

〜条 ……条

来〜 下个〜

総〜 ~总

〜室 ~室

練習

1. 本文を読んで以下の質問に答えなさい。

(1) 着物の変遷について、各時代の特徴を例のように下の表にまとめなさい。

【例】4世紀から7世紀ごろ	男性は筒袖の上衣、だぶたぶのズボン、女性はブラウス風の上衣に巻きスカートのような服
奈良時代	
平安時代	
鎌倉時代以降	

- (2) 「最近新しい動きもあるようですが。」(p43, 1行目)の「新しい動き」とは具体的に何ですか。本文から抜き出さなさい。
- (3) 今、着物はどのように利用されていますか。まとめなさい。
- (4) 滝田さんは着物が「現代の生活に合わない面もある」と言っていますが、それは具体的に何ですか。本文から抜き出さなさい。
- (5) 滝田さんは着物についてどのような思いを持っていますか。下線部を埋めて答えなさい。(60字程度)
- 滝田さんは、_____ と思っている。

2. () に当てはまる言葉を [] から選び、必要があれば適切な形に変えて書きなさい。

- (1) 隣に座っている男性が、さっきから () 独り言を言っている。
- (2) () 時間があるから、ゆっくり結論を出せばいいと思うよ。
- (3) 昨日はパソコンから解放されて、久しぶりに () 1日を過ごした。
- (4) こちらのドレスは色といい、サイズといい、花嫁に () 。
- (5) 今夜は星が () 輝いて、美しい夜だ。
- (6) 梅雨の季節になると、何もかも () , 嫌だ。
- (7) 少年はピカソの絵を () 見ている、絵の前から動こうとしない。

ぶらぶら	じっと	ぴったり	じろじろ	のんびり	きらきら
じめじめ	ぶつぶつ	あっさり	たっぷり	のろのろ	せっせと

3. [] から適切な動詞を選び、「～ていく／てくる」と組み合わせて () に入れなさい。

- (1) 天気予報が当たったようだ。雨が () た。
- (2) メールやインターネットによって、子供を取り巻く環境が確かに () ている。

- (3) 国は自国の利益を優先しないで、協力して地球温暖化対策に () ほしいものだ。
- (4) 昔から、日本人には義理と人情があると () た。
- (5) 中国の電力消費量は、今後ますます () のは間違いない。
- (6) パーティーに行くなら、近くの酒屋でワインを () しょう。

取り組む	買う	増える	言う	変化する	降る
------	----	-----	----	------	----

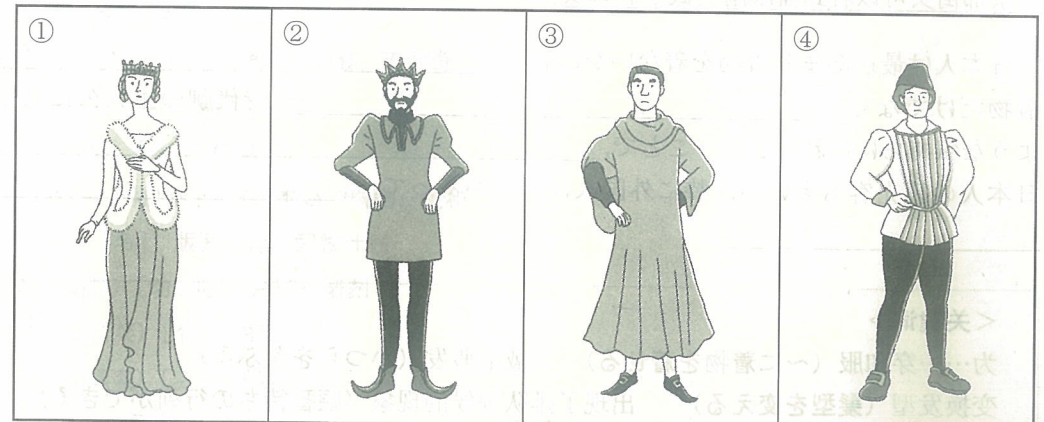
4. [] から適切な言葉を選び、必要があれば助詞を補って () に入れなさい。

- (1) 首相は新年 () , テレビで抱負を述べた。
- (2) この保険に加入できるのは55歳以下の女性 () 。
- (3) 外国からの食品があふれている今こそ、自国の食文化を見直したい () だ。
- (4) 留学は辛いだろうが、親に心配をかける () ないようにしたい。
- (5) 今夜から明日の朝にかけて、強い風 () 激しい雨が降るらしい。
- (6) この崖から落ちたら最後、() 上がってこれないだろう。

もの	伴う	二度	あたり	こと	限られる
----	----	----	-----	----	------

5. 男の人と女の人が服装について話しています。

- (1) 録音の内容に合っていれば○を、そうでなければ×を付けなさい。
- ①現在の若者が好む靴と同じような形のものが、ヨーロッパにもあった。()
- ②ヨーロッパでは、男性もスカートのようなものをはいていた時代があった。()
- ③男女の服装が違ってきたのは、18世紀に入ってからである。()
- ④14世紀には男性はズボン、女性はスカートをはいていた。()
- ⑤当時のヨーロッパでは、身分によって靴のつま先の長さが違っていた。()
- (2) 男の人が気に入ったのはどの絵ですか。①～④から選びなさい。



6. 必要があれば、下線に入る言葉を適切な形に変えて、録音を聞きながら会話の練習を
しなさい。

- (1) せっかくの機会だから、お義母さんからもらった着物を着ようかな。
①チャンス/コンテストに出てみる
②祭日でしかも連休/どこかに行く計画でも立てる
- (2) このグラス、ちょっと高い気もするけど、いいかもしれないね。
①このテレビ/画面が小さい ②ホテルでディナー/ぼくたちにはぜいたく
③このTシャツ/ありきたり
- (3) 部下: 部長、さっき上海支社の佐藤さんから電話がかかってきました。
部長: そうか、佐藤、何て?
部下: 新商品のコマーシャルをどうするかということでした。
部長: コマーシャル...? そうか、そろそろ具体案を練らなくちゃなあ。
①メールが来た/パンフレットのレイアウト ②ファックスが届く/スタッフの採用

7. 下線部を適切な形に直しなさい。

- (1) 餃子の作法は次のとおりだ。まず、ひき肉と細かく刻んだ白菜を用意し…。
- (2) 日本での生活は、初めて慣れないことばかりで大変だった。
- (3) 近頃どうも胃の調子が悪いので、医者に看病してもらいたいと思っている。
- (4) そのことなら、直接に部長に言ったほうがいいと思うよ。
- (5) 人生は限りあるものだからこそ、充実な時間を過ごせるのではないか。
- (6) 部長に、急いで書類を通訳して、顧客に送るように言われた。
- (7) カップラーメンが食べなくなったので、水を沸かした。

8. 次の中国語文を日本語に翻訳し、下線部に適当な日本語を書きなさい。

日本人近来虽不大穿和服，①但据说在京都为游客穿和服的服务却非常受欢迎。不仅仅穿和服，②还可以戴上假发变换发型。因为可以体验到古装剧里主人公的那种感觉，③假日里竟出现了排队等候的现象。尽管日本游客也不少，但在外国人中人气更高，因此，据说假日的京都街头可以看到蓝眼睛的武士和舞女。

日本人は最近あまり着物を着ないが、①_____。
着物だけでなく、②_____。時代劇の主人公になった
ような気持ちになれるということで、③_____。
日本人の観光客も多いが、特に外国人に人気があつて、④_____。

<关键词>

为……穿和服(～に着物を着せる) 戴上假发(かつらをかぶる)
变换发型(髪型を変える) 出现了排队等候的现象(順番待ちの行列ができる)
武士(侍) 舞女(舞子)

新出語彙4

- ぬきだす(抜き出す) [动1他] 挑选, 抽出
- うめる(埋める) [动2他] 填; 埋
- ひとりごと(独り言) [名] 自言自语
- かいほうする(解放～) [名・サ変他] 解放
- はなよめ(花嫁) [名] 新娘
- ピカソ [专] 毕加索
- じこく(自国) [名] 本国
- ゆうせんする(優先～) [名・サ变自他] 优先
- ぎり(義理) [名] 情义; 情理; 姻亲关系
- にんじょう(人情) [名] 人情
- でんりょく(電力) [名] 电力
- さかや(酒屋) [名] 专卖酒的店铺
- しんねん(新年) [名] 新年
- ほうふ(抱負) [名] 抱负
- ほけん(保険) [名] 保险
- かにゆうする(加入～) [名・サ变自]

- じだいげき(時代劇) [名]
古装剧; 历史剧; 时代剧
- さむらい(侍) [名] 武士
- まいこ(舞子) [名] 舞女, 舞妓

【聴解】

- じてん(事典) [名] 百科词典
- どれどれ [叹] 什么, 什么
- くつした(靴下) [名] 袜子

加入, 参加

- あふれる [动2自] 充满, 溢出
- がけ(崖) [名] 悬崖, 山崖, 绝壁
- みぶん(身分) [名] 身份
- つまさき(つま先) [名] 脚尖
- さいじつ(祭日) [名] 节日
- れんきゅう(連休) [名] 連休
- がめん(画面) [名] 画面
- ディナー [名] 晚餐, 大餐
- ありきたり [名・形2] 通常, 一般, 不稀奇
- コマーシャル [名] 商业广告
- ぐたい(具体) [名] 具体
- ねる(練る) [动1他] 仔细推敲, 斟酌; 掂和
- レイアウト [名] 版面设计; 配置计划
- きざむ(刻む) [动1他] 剝碎; 雕刻
- はくさい(白菜) [名] 白菜
- こきやく(顧客) [名] 顾客
- かつら [名] 假发